

進路通信

2026（令和8）年6月5日

第11号

枚方市立中宮中学校

テストの受け方について

さて、楽しかった修学旅行も終わり、来週には期末テストがあります。今年から定期テストの受け方について少し変更した部分がありますのでお知らせしておきます。

テストの時の持ち物について

*机の上に必ず置くもの

- 黒鉛筆（HB以上、シャープペンシルも可）

※シャープペンシルの芯はシャープペンシルの中に入れておくこと

芯のケースは机上に置かないこと

- 消しゴム
- 直定規
- コンパス（数学、理科の試験のときのみ）

*机の上に置くことができるもの

- 鉛筆削り（電動式、大型のもの及びナイフ類を除く。）
- 無地のハンカチ（ハンドタオルを含む。）
- ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）

※分度器、分度器機能付き定規、計算機、タブレット端末は携行することができません。

※ただし、教科の先生から別に指示があった場合はこの限りではありません。

このようになっています。なぜ、こうなったかということ、大阪府の公立高校の入学試験がこのように決められているからです。結構厳しいと思いませんか？普段のテストから同じようにしておけば、入試でも慌てなくて済みますよね。ですから、数学理科のテストではコンパスを使う問題が試験範囲にないときでも必ず持ってきておいてください。逆に言えば、コンパスが必要な問題が出題されるときも、「持ってきなさい」とは言いませんので、毎回持ってきておくようにしましょう。

オフスクールのポイントと準備 その1

その前に今週末が進路希望調査の締め切りとなっていますが、もう提出しましたか？締め切り当日に提出するのはだめですよ。そろそろ卒業後の自分の進路について真剣に考えなくてははいけませんね。毎日のように大量に配布される高校のチラシなどを見て、たくさんの学校があることは理解したけれど、まだよくわからないという人もたくさんいるでしょう。チ

ラシやパンフレットではわからないことも多いものです。百聞は一見に如かずといいますが、やはりオープンスクールなどに参加して自分の目で見てみるのが一番です。中には一度も行ったことがない学校を受験して入学する生徒もいますが、そういう人に限って入学してから「こんなはずじゃなかった」と愚痴をこぼします。愚痴をこぼすだけならいいのですが、どうしても高校が自分に合わなくて退学してしまう人も一定数います。そんなことにならないようにしっかりオープンスクール等に参加して、その高校の特徴を理解したうえで受験しましょう。

オープンスクールの種類について

1. 説明会

学校の教育方針やカリキュラム、進路実績、学校生活の様子などを、校長先生をはじめ各担当の先生たちが説明してくれます。学校独自で作成した動画で紹介を行う学校も増えてきています。

2. 授業公開

普通の学校の授業を見学できます。いわゆる『中学生や保護者による授業参観』です。授業を受けている在校生たちの態度・姿を見ることができます。1年後の自分の姿をイメージしやすいです。

3. 授業体験・部活動体験

実際に、授業を体験したり部活動に参加したりできます。いわゆる『1日体験入学』です。在校生や先生と直接交流することができるので、学校の雰囲気や肌で体験できます。

4. 合同説明会

複数の学校が1つの大きな会場に集まって行う説明会です。短時間で多くの学校の情報を得ることができます。「具体的な志望校が決まっていない」という場合には、おすすめですが、その後必ず実際に高校に行ってみるようにしましょう。

オープンスクールに行くときのポイント

- ・学校説明会の種類に応じて何をするのが変わるので、種類を把握しておく。
- ・日程や事前の申し込みの有無(「個人」か「中学校を通して」か「不要」)をチェックする。
- ・実施内容や必要な持ち物をチェックする。
- ・当日に確認したいことや質問したいことを事前にリストアップする。